

記者発表（資料配付）				
月／日 (曜日)	担当課名	TEL	発表者（担当班長名）	その他 配布先
5／19 (木)	危機管理部 災害対策課	078-362-9812 (内線 3151)	災害対策課長 藤本 剛司 (防災情報班長 村上 修司)	

ひょうご防災ネットに係る報道の対応について

1 報道の概要

北朝鮮 IT 技術者が、日本に住む知人の名義を使って日本のスマートフォンアプリの開発を請け負い、報酬を不正送金させていたとされる事件で、当該技術者が兵庫県の防災アプリ「ひょうご防災ネット」の修正業務にも関わっていたと報じている。

2 経緯及び事実確認

- ・ 県は、ラジオ関西と共同して「ひょうご防災ネット」を開発（平成 17 年～運用）
- ・ 令和元年 5 月から「ひょうご防災ネット」アプリの運用を開始し、県はラジオ関西と同アプリを開発し、使用契約を締結
- ・ ラジオ関西は、同アプリの開発・保守をシステム会社（A 社）に委託している。
- ・ A 社が保守対応のため、業務の一部を別会社（B 社）に委託し、B 社が更にフリーランスの当該技術者にシステム改修等を委託していた。（A 社、B 社は、平成 30 年 2 月に業務委託基本契約を締結し、同アプリに限らず、A 社の業務の一部を B 社が請負っていたとのこと。）
- ・ Jアラートは、国からのパケット通信を受信し、同アプリで発信するだけであり、影響はない。
- ・ 今回報道にあった当該北朝鮮 IT 技術者に係る調査結果（ラジオ関西への聴取）は以下のとおり。

① 当該北朝鮮 IT 技術者は同アプリの修正に関わったかどうか

関わっている。（同アプリの省電力化等のプログラム修正）

② セキュリティ上問題ないか

個人情報流出がないことを確認した。（今後、県においてもデジタル担当部局と連携し、確認を行う。）

修正されたプログラムはすべてラジオ関西、A 社、B 社が各々動作チェックを行い、個人情報サーバへのアクセスはないことを確認。また、納品されたプログラムを再度確認し、不正プログラムがないことを確認。

3 再発防止策

個人情報取扱特記事項及び兵庫県情報セキュリティ対策指針の遵守・徹底を図る。

- ・ 再委託する場合のチェックリストを作成する。
- ・ 再委託する場合は県の承諾を求める。
- ・ 責任者及び社員名簿や身分証明書等の提出により、適正を確認。
- ・ デジタル担当部局と連携した委託業者への指導徹底。